

# ES-ICU



## ES-ICU

### (Emergency Stroke Intensive Care Unit)

救急科と脳神経外科/脳神経内科の集中治療室となっています。

手術後の患者さんの他に、緊急入院される患者さんも受け入れて日々の看護を行っています。

#### ○脳神経外科・脳神経内科

開頭術や血管内治療など脳外科の術後、

脳出血、脳梗塞、くも膜下出血の患者さんが入室されます。

脳脊髄液ドレーンなど脳外科に特化した管理も行います。

#### ○初期診療救急科

肺炎や心不全、頭部外傷など救急搬送された患者さんが入室されます。

## 治療やケアの実際①

○ES-ICUでは人工呼吸器管理やドレーンの管理も含めて全身管理を行っています。

救命が必要な超急性期から、リハビリテーションによる生活の再構築まで幅広いチーム医療を実践しています。

○患者さんのわずかな変化に気づき、状態変化に合わせた看護が提供できるよう取り組んでいます。

## 治療やケアの実際②

○医師、セラピスト、薬剤師やMSWなど多職種で連携して、チーム医療に取り組んでいます。

多職種とカンファレンスをする際には、看護師としての視点を大切に参加しています。



## 実際の仕事の様子

### 詰所での様子



### ドレーン排液量の確認

### 検温、神経所見の確認



患者さんの承諾を得た上で撮影・掲載しています

## 若手職員紹介

●入職2年目、ES-ICU

●主な仕事内容

保清、検温、検査出棟、点滴の実施、ドレーンやカテーテルの挿入/抜去の介助  
生活リズムを整えるための看護介入、廃用症候群の予防のリハビリ介入  
カンファレンス(看護師・多職種)への参加、手術・緊急入院の対応



#### ある1日

- 8:00 ● 出勤、メール確認、情報収集
- 8:50 ● 打ち合わせ、申し送り
- 9:00 ● 検温、保清、ケア、検査出棟、処置介助
- 10:45 ● カンファレンス
- 14:00 ● 検温、リハビリ
- 17:15 ● 退勤
- 18:00 ● 夕食、自由時間
- 21:00 ● 自己学習、振り返り、自由時間
- 00:00 ● 就寝

#### 仕事をするうえで大切にしていること

【脳神経外科/脳神経内科】  
障害される部位によって四肢麻痺や嚥下障害、高次脳機能障害などの様々な症状が出ます。患者さん一人一人の強みや個性、残存機能を活かした日常生活援助の方法を検討しています。  
【初期診療救急科】  
重症な患者さんが多く、急変することも少なくないため、リスク予測を大切にしています。緊急入院の患者さんが多いため、入院時に自宅での生活様式を家族や本人から細かく確認するよう意識しています。この情報を参考に、退院後の姿を見据えた看護に取り組んでいます。

#### メッセージ

「その人らしさ」を考えた生活の再獲得をするための援助を実施することを日々意識しています。身体だけでなく、精神面でも危機状態にある患者さんやその家族が「大切にされている」と感じられるような安心と優しさを伝えられる看護に取り組んでいます。  
様々な疾患を抱えた患者さん、手術後・緊急入院など、重症な患者さんの入室が多い病棟ですが、先輩看護師が根拠を持って丁寧に教えて下さるのでたくさんのことを学べます。

## 病棟の雰囲気



広いナースステーション  
のびのびと仕事できます



## 勉強会

医師によるものや、看護師が実施するものなど  
普段のケアや病態理解に役立つ勉強会が多く開催され、  
自分を高めることができます。

